



ハーモニック harmonic おおつ

Vol.18
2026.9.22

女性活躍・男女共同参画の重点方針2026 (女性版骨太の方針 2026)が発表されました

政府は2026年6月25日、女性活躍の裾野を更に広げるとともに、一段高いレベルで進めていくため、従来からの取組に加え、「健康」・「成長戦略分野」・「地域」の3つを重点分野として焦点を当て、戦略的、体系的に取組を強化していくとの方針を示しました。3つの重点分野の概要は次のとおりです。

女性の生涯にわたる健康支援

「健康」は、個人の生活の質に直結する課題であるとともに、社会において持てる力を十分に発揮する上でも重要である。女性は男性よりも若年期から様々な健康課題と向き合うことが多く、性差に由来する健康課題への対応や、ライフステージに応じた支援など、生涯にわたり女性が適切な健康支援を受けることができるよう、取組を進めていくことが必要である。



17の戦略分野^(※)における女性活躍

我が国の経済成長に欠かせない17の戦略分野に対し官民が重点投資を強化していくところ、こうした分野における女性活躍は総じて進んでいない状況にあり、「のびしろ」が大きく、17の戦略分野における女性の活躍は、多様な視点によるイノベーションや担い手の拡大に加えて、女性の所得向上にも資する重要なものである。特定の産業分野や職業が男性のものという思い込みが女性の活躍を狭める要因ともなっているため、企業の行動を変えていくことも重要である。

※ 17の戦略分野とは、官民で重点投資を行うとされた分野です。

① AI・半導体、②造船、③量子、④合成生物学・バイオ、⑤航空・宇宙、⑥デジタル・サイバーセキュリティ、⑦コンテンツ、⑧フードテック、⑨資源・エネルギー安全保障・GX、⑩防災・国土強靱化、⑪創薬・先端医療、⑫フュージョンエネルギー、⑬マテリアル（重要鉱物・部素材）、⑭港湾ロジスティクス、⑮防衛産業、⑯情報通信、⑰海洋

女性が活躍でき、暮らしやすい地域づくり

国レベルでの法制度の整備のみならず、男女共同参画の取組の裾野を全国各地の地域や多様な主体に広げていくことが、ひとりひとりの女性の経済的自立・所得向上、多様な働き方の実現、地域活動の充実とともに、人口減少が進む中において持続可能で活力ある地域社会を実現するために極めて重要である。



大津市の取り組み紹介

～生涯にわたる健康づくりに取り組んでいます～

本市では、大津市総合計画第3期実行計画に基づき、子どもからお年寄りまで全ての人が安心して年を重ね、生き生きと活躍できる「夢があふれるまち大津」の実現に向けて、各種の施策に取り組んでいます。そのうち、「生涯にわたる健康づくりの推進」については、次の取組などを進めています。

1

生活習慣病予防と健康寿命の延伸

がんや生活習慣病等の予防に向けた啓発や検（健）診、市民一人一人の生活習慣や健康状態に応じた保健師や管理栄養士等による健康相談や保健指導を実施し、健康寿命延伸のための支援体制の充実を図ります。

地域、企業・職員団体や関係機関等との連携による健康づくり活動（担当課：健康推進課）



おおつ健康フェスティバルにおいて、大津市健康推進連絡協議会が、生活習慣病予防啓発の一環として「減塩みそ汁」を提供

2

食育の推進

日頃の食習慣が心身の健康に影響を与えることから、子どもの頃から朝ごはんを食べる、栄養バランスの良い食事を心がけるなどの正しい食習慣を身に付けられるよう、これから親になる世代や子育て中の世代を中心に、食育を推進します。また、学校給食を通じた望ましい食習慣の育成など、市民が生涯にわたり健全な食生活を送るための取組を進めます。

食生活の改善に関する知識の普及・啓発（担当課：衛生課）



滋賀県栄養士会の管理栄養士による食育講座「朝食の重要性について」を龍谷大学にて開催

3

心の健康づくりの推進

ストレス、不安、うつ等の精神的な問題は、生活の質を低下させ、身体的な健康にも悪影響を与えることがあります。メンタルヘルス（心の健康）を保つためには、個人だけでなく、地域や社会全体での理解や取組が必要であることから、メンタルヘルスに関する知識の普及及び啓発を行うとともに、心の不調や生きづらさを抱える人に対する相談及び支援を行います。

メンタルヘルスに関する知識の普及・啓発（担当課：保健予防課）



大津いのちまもり隊
隊長 まもるくん
（自殺対策啓発キャラクター）

キャッチフレーズ

「いのちを守りたい ひとりで悩まず相談を」
「眠れない かかりつけ医に相談を」

男女共同参画及び女性活躍の視点として、性差に応じた適切な健康づくりへの支援や医療が受けられるよう、ライフステージに応じた健康づくりを推進しています。

「女性活躍・男女共同参画の重点方針2026」を踏まえ、今年度、おおつかがやきプランV（大津市男女共同参画推進計画・大津市女性活躍推進計画）の策定を進めています。

女性版骨太の方針2026を見据えた女性活躍

共に創る地域づくりを

かつみ まりこ
勝身 真理子 さん

プロフィール

- ・ミュージストリーム代表
- ・特定非営利活動法人 男女共同参画をすすめる会・IYOU 淡海 理事長
- ・滋賀県立大学男女共同参画アドバイザー
- ・滋賀県防災会議委員



違いを認め合う

谷川俊太郎さんの絵本『わたし』では、「おかあさんからみると」「おとこのこからみると」といったように、人との関わりの中で形づくられる「わたし」の姿が描かれています。その中で私たちは、「〇〇だから」という理由で役割や期待を無意識のうちに受け入れ、「当たり前」と捉えてしまうことがあります。一方で、その「当たり前」は、ときに自分自身や周囲の人の可能性を狭め、挑戦したり活躍したりする機会を奪うこともあります。

絵本の最後にある「しらないひとからみると だれ?」という問いは、役割や肩書きではなく、一人ひとりがかけがえのない存在であることを改めて考えさせてくれます。私たち一人ひとりが、「当たり前」と思っている役割や価値観を少し立ち止まって見つめ直し、互いの違いを認め合い、それぞれの力や個性を生かしながら支え合うこと。その積み重ねが、一人ひとりが自分らしく力を発揮できる地域づくりにもつながるのではないのでしょうか。

防災は、男性が担うもの?

防災の分野に目を向けると、過去の災害では、更衣スペースや授乳スペースの確保、女性用品に関するニーズへの対応など、避難生活におけるさまざまな課題が明らかになりました。そして、それは、避難所運営や防災に関する意思決定の場に、女性をはじめ多様な立場の

人々が参画することの重要性を浮き彫りにしました。

地域には、年齢や性別、障害の有無、家族構成など、それぞれ異なる背景を持つ人が暮らしています。災害による影響や必要となる支援は、一人ひとりの状況によって異なり、その実情は、本人や身近な立場の人でなければ気づきにくいことも少なくありません。

防災は、だれか特定の人だけが担うものではなく、私たち一人ひとりが当事者です。これまでの「当たり前」を見直し、女性をはじめ多様な立場の人々が声を届け、意思決定に参画し、それぞれの力を発揮することが、地域の防災力を高め「誰も取り残さない防災」の実現につながるのではないのでしょうか。

多様な主体が対話できる場づくりを

まずは、身近な課題や思いを語り合い、互いの違いや強みを知ることのできる、多様な主体が対話できる場づくりから始めてみませんか。例えば、防災や子育て、地域のつながりなど身近なテーマについて、世代や立場を超えて語り合うことで、これまで気づかなかった課題や新たな可能性が見えてきます。さまざまな主体がつながり、協働することが、地域の課題に向き合う力となり、多様な主体が共に支え合い、共に創る地域づくりへとつながっていくのではないのでしょうか。

滋賀県「防災プラスワン」は、女性をはじめ多様な視点で防災を考え、備えるための啓発カード集です。家庭や学校、地域で防災について話し合うきっかけとして、ぜひご活用ください。

避難所運営

女性が安心できる避難所運営を考えよう

授乳や着替えのスペースの確保、生理用品の配布方法など、個人のプライバシーを守る避難所運営が必要です。過去の災害においては、盗撮や体を触るなど女性や子どもが被害者となることが多い性暴力の発生が見受けられます。

避難所運営組織に複数の女性が参画できるようにしましょう。さらに以下のような工夫が求められます。

- ・異性の目線が気にならない物干し場、更衣室、休憩スペースを設置する
- ・女性用品（生理用品、下着等）は女性が配布し、女性トイレや女性専用スペースにも常備する
- ・就寝場所や女性専用スペースなどの巡回警備、暴力を許さない環境づくり
- ・防犯ブザーやホイッスルの配布
- ・女性更衣室や授乳スペースなど、あらかじめどこに、どのようなスペースを設けるかを考えておき、必要な看板等を準備しておく



<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/bousai/sougo/325692.html>

男女共同参画センターご利用案内

相 談

一人一人が抱える様々な悩みについての相談を受けています。一人で悩まずにご相談ください。

秘密は厳守。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

面接
相談
要予約

予約電話番号 **077-528-2615**

※相談時間は、お一人 50 分までです。

・面接相談

【毎週月曜日】 13:00～16:00

【毎週金曜日】 9:30～12:30

・女性の悩み相談

毎月第2・4火曜日 13:00～16:00

電話
相談

電話番号 **077-527-5508**

※相談時間は、お一人 30 分までです。

・電話相談

【毎週木曜日】 10:00～16:00

・LGBTQ 電話相談

毎月第2火曜日・第4火曜日

17:30～20:15

* 祝日・年末年始を除く。相談日は、毎月広報おおつに掲載します。

～面接相談時には、託児をご利用いただけます～

※予約制になりますので、ご相談のご予約時にお申し出ください。

※6か月以上未就学児のお子様を対象です。



多目的室をご利用ください

男女共同参画に資する取り組みにご活用ください。

- ・面積…49.22㎡
- ・定員…24 名
- ・使用料…1 時間 / 230 円
(市民・非営利目的で利用の場合)



1 時間単位で
ご利用
できます!

※オンラインでの利用者登録にあたっては、マイナンバーカード等をお手元にご準備のうえ、下記の二次元コードの「利用者登録」からお入りください。

※ご利用される場合は、事前のお申し込みが必要です。
※使用料は、利用目的が、営利か非営利か、大津市民であるかなどにより異なります。

※利用上の注意事項がありますので、詳しくは大津市男女共同参画センターまでお問合せください。



令和 8 年度 開催講座 (実績・予定)

男女共同参画社会を実現するための様々な講座を開催しています。

各講座の募集は「広報おおつ」でお知らせします。

※内容や日程は変更になる場合があります。

※開催する講座の内容に応じて、託児を行っています。

講座名	開催日時
親子のほっとサロン	6月15日
～ピラティスで心とからだをメンテナンス～	
男女共同参画週間企画	6月24日
男女共同参画シネマ in 図書館	
大人のほっとサロン	7月22日
ママのためのジャーナリング講座	
親子のほっとサロン	7月30日
性教育講座	
夏休みの実験教室	8月5日
発光ダイオードを使って光を学ぼう	
大人のほっとサロン	10月14日
気持ちが伝わる! コミュニケーション講座	
親子のほっとサロン	10月28日
絵本のよみきかせ講座	
女性に対する暴力をなくす週間企画	11月予定
護身術講座	
親子のほっとサロン	1月予定
ママとベビーのヨガ&ミニおはなし会	
親子のほっとサロン	2月予定
～ピラティスで心とからだをメンテナンス～	
国際女性デー	3月予定
パーソナルカラーセミナー	

図書コーナー

男女共同参画に関する図書や DVD 等を貸出しています。

- ・図書
1 回につき 5 冊まで → 3 週間
- ・DVD 等
1 回につき 1 本 → 1 週間



※初めてご利用される方は「図書貸出券」を発行します。
市内在住・在勤・在学が確認できるものをご持参ください。
(運転免許証・社員証・学生証など)

大津市男女共同参画センター

- ◆所在地 〒520-0047
大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津1階
- ◆開館時間 月～金曜日 9:00～17:00
- ◆TEL 077-528-2615
- ◆FAX 077-527-6288
- ◆E-mail otsu2463@city.otsu.lg.jp
- ◆交通機関 京阪電車びわ湖浜大津駅すぐ前
JR 大津駅より徒歩 15 分



発行: 令和 8 年 9 月 大津市 政策調整部 人権・男女共同参画課

〒520-0047 大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津1階

TEL: 077-528-2791 FAX 077-527-6288 E-mail: otsu1006@city.otsu.lg.jp